

平成 26 年 度 事 務 事 業 カ ル テ

				会計区分	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()				
事業名	介護予防・在宅支援事業	含まれる事業数	2	所 属	健康福祉 部(庁)	長寿福祉 課(室)	介護保険支援G・在宅ケア推進グループ		
福井新々元気宣言における位置付け	<input type="checkbox"/> 有 →ビジョン [] <input checked="" type="checkbox"/> 無 政 策 []			事業区分	<input type="checkbox"/> 国 庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県 単 <input type="checkbox"/> その他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業開始年 事業始年度 H12 年度 経過年数 15 年	事業終了 予定年度 一 年度 事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務

[事業目的]
 高齢者が寝たきりなどの要介護状態に陥ったり、要介護状態がさらに悪化することがないように、自立と生活の質の確保を図るとともに、要介護状態になっても可能な限り在宅でいきいきと暮らせるよう、要援護高齢者等に対し介護予防・在宅支援のための各種施策を実施する。

[事業内容]
 ①介護サービス情報の公表制度事業 : 情報の公表制度を実施する。
 ②住まい環境整備支援事業 : 要介護認定者が在宅で生活する場合における昇降機の設置等住宅改修に対する支援を行う。

(単位：千円)

区 分		22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類
当初予算額の推移		61,741	63,608	51,172	50,156	58,418	-0.5%		
2月現計予算額の推移		61,741	55,631	20,284	31,876	37,712	0.5%		
決算額の推移		61,075	54,891	17,128	24,592		-11.8%		
事業効果 の推移	活動 指標	情報公表登録事業所数		1,098	1,168		3.2%	H24年から委託開始	II
	成果 指標	住環境整備件数		34	59		36.5%		I
	成果 指標	在宅サービス利用者(人)		22,154	23,457		5.1%		I
計画の達成状況		[目標名]		年度整備水準[] / 整備目標		年度 [] = []			

区 分	平成26年度予算額	事業開始後の見直し状況	特 記 事 項
予 算 額 (単位：千円)	37,712	H22年度 要介護1～3の支給要件に認知症であることを追加 H23年度 要介護1～3かつ認知症の支給限度を変更(4枚→3枚) H23年度 すこやか介護用品支給事業完了	H24年度 要介護老人住環境整備事業の事業内容を見直し、住まい環境整備支援事業を実施 H25年度 住まい環境整備事業において要介護1～2かつ車椅子を利用する者を支給の対象に追加
財源内訳	国 庫		
	その他特定財源	37,712	
	一 般 財 源		

[事業の評価]

所属の 方針	<p>[活動指標、成果指標に対する評価] 要介護者等に必要住まい環境整備の支援を行い、高齢者の在宅生活の維持向上のために成果をあげている。 介護サービス情報公表により、利用者の介護事業所の選定・比較に役立っている。</p> <p>[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 住まい環境整備支援事業については、H24年度より事業内容を見直し、対象を拡大したうえで、要介護高齢者を対象に、暮らしやすい住環境の整備に対し助成し、在宅生活の継続を支援している。 介護サービスの情報の公表については、居宅介護支援事業者や利用者に対して一層の利用促進を図る。</p>	評価に基 づく今後 の対応	<input type="checkbox"/> 拡 充 <input checked="" type="checkbox"/> 継 続 <input type="checkbox"/> 整 理 統 合 <input type="checkbox"/> 見 直 し 額	<input type="checkbox"/> 縮 減 <input type="checkbox"/> 休 止 <input type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> 終期の見直し <input type="checkbox"/> 完 了 <input type="checkbox"/> そ の 他 千 円
-----------	--	---------------------	---	--	--

平成 26 年 度 事 務 事 業 カ ル テ

				所 属	健康福祉 部 (庁)		長寿福祉 課(室)		在宅ケア推進グループ		
事 業 名	介護予防・在宅支援事業 (在宅介護ほっとひといき支援事業)	含まれる事業数	1	事 業 区 分	<input type="checkbox"/> 国 庫	<input type="checkbox"/> 実行予算	事 業 始 始 年 度	H20 年度	事 業 終 了 予 定 年 度	一 年 度	事 務 区 分
福井新々元気宣言における位置付け	<input type="checkbox"/> 有 →ビジョン [] <input checked="" type="checkbox"/> 無 政 策 []				<input checked="" type="checkbox"/> 県 単	<input checked="" type="checkbox"/> 補 助 金		経過年数			
					<input type="checkbox"/> その他	<input type="checkbox"/> その他					<input type="checkbox"/> 法 定 受 託 事 務

[事業目的]
在宅介護者の負担を軽減するため、介護保険では対応できない通所施設を活用したショートステイサービスに対して補助し、在宅介護の充実支援を図る。

[事業内容]
 実施主体 市町
 補助対象施設 ショートステイサービスを実施する通所施設
 補助対象経費 宿泊に係るショートステイサービス利用料（食事代、送迎費用は含まない。）
 補助単価 1回当たり利用料の額に0.8を乗じた額（ただし、4,000円を上限とする）
 補助上限 1人当たり12泊
 補助率 県1/2、市町1/2

[予算額および指標の推移等] (単位：千円)

区 分		22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類
当初予算額の推移		3,000	3,360	3,510	2,940	2,940	0.1%		
2月現計予算額の推移		2,600	2,400	3,510	2,740	2,940	6.0%		
決算額の推移		1,627	1,758	2,241	2,479		15.4%		
事業効果 の推移	活動指標	ショートステイ（介護保険外）利用者数	1,087	963	1,188	1,498		12.7%	I
	指標	登録事業所数	28	40	42	43		16.7%	I
	成果指標	在宅サービス利用者	20,194	21,144	22,154	23,457		5.1%	I
計画の達成状況		[目標名]		年度整備水準[] / 整備目標		年度 [] = []			

区 分		平成26年度予算額	事業開始後の見直し状況	特記事項
予 算 額 (単位：千円)		2,940		
財源内訳	国 庫			
	その他特定財源	2,940		
	一 般 財 源			

[事業の評価]

所属の方針	[活動指標、成果指標に対する評価] ケアマネジャー、家族会等を通じた広報により、制度の周知が進んだことで、これまで空きがなかった等の理由でショートステイの利用ができなかった要介護者に宿泊サービスを活用してもらえるようになった。 [今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 補助対象事業所の基準の見直しを行い、事業の適正な運営を図った。平成27年度においても、事業の適正な運用と一層の介護負担軽減を図っていく。	評価に基づく今後の対応	<input type="checkbox"/> 拡 充	<input type="checkbox"/> 縮 減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し
	<input checked="" type="checkbox"/> 継 続		<input type="checkbox"/> 休 止	<input type="checkbox"/> 完 了	
	<input type="checkbox"/> 整理統合		<input type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> そ の 他	
	見直し額		千 円		

平成 26 年 度 事 務 事 業 カ ル テ

会計区分	<input checked="" type="checkbox"/>	一般会計	()
	<input type="checkbox"/>	特別会計	()
	<input type="checkbox"/>	企業会計	()

事業名	介護予防・在宅支援事業 (高齢者権利擁護推進事業)	含まれる事業数	1	所 属	健康福祉 部 (庁)	長寿福祉 課(室)	介護保険支援 G		
福井新々元気宣言における位置付け	<input type="checkbox"/> 有 →ビジョン [] <input checked="" type="checkbox"/> 無 政 策 []			事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 国 庫 <input type="checkbox"/> 県 単 <input type="checkbox"/> その他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業開始年度 26 年	事業終了予定年度 一 年度	事務区分 <input checked="" type="checkbox"/> 自 治 事 務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務

[事業目的]
 高齢者およびその家族が抱える各種心配ごと等の相談に対し、高齢者専門相談窓口として市町の相談体制の支援を行うための専門相談対応および市町の権利擁護に係る困難事例に対して専門家を派遣し、もって高齢者相談体制の充実および権利擁護の推進を図る。

[事業内容]

①高齢者専門相談窓口
 ・ 高齢者およびその家族等からの相談対応
 ・ 市町の相談事業との連携および支援

②高齢者権利擁護の推進
 ・ 高齢者権利擁護対応専門職チームの派遣（平成19年度～）
 ・ 高齢者虐待防止関係職員研修の実施（平成18年度～）
 ・ 市民後見人養成講座の実施（平成22年度～）
 ・ 市民後見推進検討会の実施（平成25年度～）

(単位：千円)

区 分		22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類
当初予算額の推移		16,159	15,297	15,042	16,000	15,859	-0.4%		
2月現計予算額の推移		16,159	15,297	15,042	16,000	15,859	-0.4%		
決算額の推移		15,357	14,549	14,376	14,692		-1.4%		
事業効果 の推移	活動 開所日数	234	248	248	247		1.9%		II
	指標 高齢者権利擁護対応専門職チーム派遣回数	20	17	21	15		6.7%		I
	成果 相談件数	1,146	1,018	963	848		9.5%		I
	指標 市民後見人養成講座参加者数	141	105	109	130		-0.8%		III
計画の達成状況 [目標名]		年度整備水準 [] / 整備目標					年度 [] = []		

区 分	平成26年度予算額	事業開始後の見直し状況	特 記 事 項
予 算 額 (単位：千円)	15,859		
財源内訳	国 庫	1,895	
	その他特定財源		
	一 般 財 源	13,964	

[事業の評価]

所属の 方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 高齢者の多様化する相談内容に対応していくための総合窓口として、各関係機関との連携を図り、問題解決に向けた対応を行った。	評価に基 づく今後 の対応	<input type="checkbox"/> 拡 充	<input checked="" type="checkbox"/> 縮 減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 高齢者の増加に伴い相談内容の多様化や困難事例の増加がみられ、H27年度も高齢者相談および専門職チーム派遣体制の充実を図っていく。また、今後ますます重要性が高まる後見制度については、市民後見人の養成講座の継続、市町の市民後見事業推進を支援していく。また、H27年度においては事務費の削減等見直しを行った。		<input type="checkbox"/> 継 続	<input type="checkbox"/> 休 止	<input type="checkbox"/> 完 了
			<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> そ の 他
			見直し額	△ 212	千 円

平成 26 年 度 事 務 事 業 カ ル テ

				所 属	健康福祉 部 (庁)		長寿福祉 課(室)		在宅ケア推進グループ			
事 業 名	介護予防・在宅支援事業 (訪問看護)	含まれる事業数	2	事 業 区 分	<input type="checkbox"/> 国 庫	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算	事 業 始 始 年 度	H24 年度	事業終了 予定年度	27 年度	事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務
福井新々元気宣言に おける位置付け	<input type="checkbox"/> 有 →ビジョン []				<input type="checkbox"/> 県 単	<input type="checkbox"/> 補 助 金		事業開 年 度				経過年数
	<input checked="" type="checkbox"/> 無 政 策 []			<input checked="" type="checkbox"/> その他	<input type="checkbox"/> その他		3 年					
[事業目的]												
訪問看護ステーションに勤務する看護師の確保を図るとともに訪問看護ステーションへの側面支援を行うことにより、24時間対応の定期巡回・随時対応サービス等に対応できる体制の整備と基盤強化を図る。												
[事業内容]												
①訪問看護ステーション支援事業 ・県内訪問看護ステーション連絡協議会の5つのブロックごとに連絡会議を組織し、24時間サポート体制の整備 ・各種マニュアル、訪問看護記録等の共通様式の作成により、事務の効率化を図る。 ・訪問看護連携サイトの開設 ②訪問看護新規就業支援事業 ・訪問看護ステーションで2か月間、訪問看護を学びながら働くチャレンジ就業制度の実施 ・チャレンジ就業期間終了後の就業支援												
(単位：千円)												
[予算額および指標の推移等]												
区 分		22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等				結果分類
当初予算額の推移				4,146	4,115	12,707	104.0%					
2月現計予算額の推移				2,543	12,902	12,707	202.9%					
決算額の推移				1,943	6,843		126.1%					
事業効果 の推移	活動 指標	連絡会議の開催数		5	11		60.0%					I
	成果 指標	チャレンジ就業利用者			4							
	成果 指標	24時間対応サービスに対応できる訪問看護事業所数		47	53		6.4%	緊急時訪問看護加算算定事業所数(なし:9事業所)				I
計画の達成状況		[目標名]		年度整備水準[] / 整備目標			年度 [] = []					
区 分		平成26年度予算額		事業開始後の見直し状況				特 記 事 項				
予 算 額 (単位：千円)		12,707		H25年度 訪問看護新規就業支援事業を実施								
財源内訳	国 庫											
	その他特定財源		12,707									
	一 般 財 源											
[事業の評価]												
所 属 的 方 針	[活動指標、成果指標に対する評価] 訪問看護ステーションの連携に関する調査を実施し、平成24年度に作成した「訪問看護ステーション連携マニュアル」連携事例集を追加した。 訪問看護ステーションの情報サイトを開設し、関係機関に周知した。 チャレンジ就業は10名終了し、9名は訪問看護ステーション勤務を継続している。 [今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 県内5ブロックでの研修会を継続し、ブロック内での連携強化を図ることにより、24時間対応サービスに対応できる体制を推進する。また、チャレンジ就業者を継続し、年間10名確保することにより訪問看護ステーションの人材確保を図る。また、H27年度においては事務費の削減等見直しを行った。											
	評価に基 づく今後 の 対 応		<input type="checkbox"/> 拡 充	<input checked="" type="checkbox"/> 縮 減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し							
			<input type="checkbox"/> 継 続	<input type="checkbox"/> 休 止	<input type="checkbox"/> 完 了							
			<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> そ の 他							
		見 直 し 額		△ 22		千 円						

平成 26 年 度 事 務 事 業 カ ル テ

				所 属	健康福祉 部 (庁)		長寿福祉 課(室)		施設サービス G		
				事業区分	<input type="checkbox"/> 国 庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県 単 <input type="checkbox"/> そ の 他	<input type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補 助 金 <input type="checkbox"/> そ の 他	事 業 始 度 開 年	H24 年 度 経 過 年 数 3 年	事 業 終 了 予 定 年 度 一 年 度	事 務 区 分 <input checked="" type="checkbox"/> 自 治 事 務 <input type="checkbox"/> 法 定 受 託 事 務	
事 業 名		介護予防・在宅支援事業 (サービス付き高齢者向け住宅普及促進事業)		含まれる事業数	1						
福井新々元気宣言における位置付け		<input type="checkbox"/> 有 →ビジョン [] <input checked="" type="checkbox"/> 無 政 策 []									
[事業目的]											
24時間訪問や小規模多機能型サービスとの連携を図り、中重度の要介護者の受入可能なサービス付き高齢者向け住宅の普及を促進させる。											
[事業内容]											
サービス付き高齢者向け住宅を整備する事業者に対して、中重度の要介護高齢者を受け入れることが可能なサービス付き高齢者向け住宅の建築に要する経費を助成する。											
[予算額および指標の推移等] (単位：千円)											
区 分		22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類		
当初予算額の推移				39,000	39,000	52,000	16.7%				
2月現計予算額の推移				4,500	36,851	50,000	377.3%				
決算額の推移				3,997	36,851		411.0%				
事業効果 の推移	活動 指標	サ付き住宅(中重度者向け)の登録戸数			228	294	382	585	41.5%	県の制度による補助対象以外のサービス付き高齢者向け住宅も含む	I
	成果 指標	中重度者数に対するサ付き住宅の整備割合(%)			1.5%	1.9%	2.5%	3.7%	39.8%	中重度受入可能サ付住宅戸数/要介護3以上認定者数	I
計画の達成状況		[目標名]		年度整備水準[] / 整備目標				年度 [] = []			
区 分		平成26年度予算額	事業開始後の見直し状況	特 記 事 項							
予 算 額 (単位：千円)		50,000									
財源内訳	国 庫										
	その他特定財源	50,000									
	一 般 財 源										
[事業の評価]											
所属の 方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 県内の中重度向けのサービス付き高齢者向け住宅は着実に整備され、整備割合も伸びている。				評価に基 づく今後 の 対 応	<input type="checkbox"/> 拡 充	<input type="checkbox"/> 縮 減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し			
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 中重度の要介護者でも入居したまま、手厚い介護サービスを受けることができる定期巡回・随時対応サービス事業所または小規模多機能型居宅介護事業所に併設した「サービス付き高齢者向け住宅」について、県内全域で地域バランスのとれた普及を促進していく。					<input checked="" type="checkbox"/> 継 続	<input type="checkbox"/> 休 止	<input type="checkbox"/> 完 了			
						<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> そ の 他			
						見 直 し 額					

平成 26 年 度 事 務 事 業 カ ル テ

				所 属	健康福祉	部 (庁)	長寿福祉	課(室)	在宅ケア推進グループ			
事 業 名	在宅介護支援施設等運営事業 (介護実習・普及センター運営事業)	含まれる事業数	1	事 業 区 分	<input type="checkbox"/> 国 庫	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算	事 業 開 始 年 度	H10 年度 経過年数 17 年	事業終了 予定年度	- 年度	事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務
福井新々元気宣言に おける位置付け	<input type="checkbox"/> 有 →ビジョン [] <input checked="" type="checkbox"/> 無 政 策 []				<input checked="" type="checkbox"/> 県 単	<input type="checkbox"/> 補 助 金						<input type="checkbox"/> そ の 他

[事業目的]
 県民各層に対し、実践的な講座等による介護知識・技術の普及を図るとともに、介護保険事業者に対しては福祉用具、住宅改修に関する専門的、技術的、広域的な指導・支援を行うために、介護実習・普及センターを設置する。

[事業内容]
 介護家族や介護事業者等実践的な介護知識、介護技術の普及を図るとともに、福祉用具の専門的・技術的・広域的な拠点を設置する。

(単位：千円)

区 分		22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類		
当初予算額の推移		43,996	43,172	40,921	41,899	42,405	-0.9%				
2月現計予算額の推移		43,996	43,172	40,921	41,899	42,405	-0.9%				
決算額の推移		43,537	40,146	40,523	41,808		-1.2%				
事業効果 の推移	活動 指標	介護実習・普及センター講座数	211	218	274	281		10.5%	I		
	成果 指標	介護実習普及センター講座受講者数	6,575	5,513	5,475	5,922		-2.9%	III		
計画の達成状況		[目標名]		年度整備水準[] / 整備目標		年度 [] = []					

区 分	平成26年度予算額	事業開始後の見直し状況	特 記 事 項
予 算 額 (単位：千円)	42,405		
財源内訳	国 庫		
	その他特定財源	2,898	
	一 般 財 源	39,507	

[事業の評価]

所属の 方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 講座数や参加者数は年度によって内容も異なるため差があるが、1講座当たりの参加者数は横ばいである。介護サービス従事者や県民各層に更なる普及啓発が必要である。	評価に基 づく今後 の対応	<input type="checkbox"/> 拡 充	<input checked="" type="checkbox"/> 縮 減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] H27年度においては、実施する研修について一部見直しを行った。研修内容について受講者のニーズとの整合性を図り、今後も適宜研修テーマの見直しを実施する。		<input type="checkbox"/> 継 続	<input type="checkbox"/> 休 止	<input type="checkbox"/> 完 了
			<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> そ の 他
			見直し額	△ 2,703	千 円

平成 26 年 度 事 務 事 業 カ ル テ

				所 属	健康福祉 部(庁)		長寿福祉 課(室)		生きがい支援 G			
事 業 名	老人クラブ活動助成事業	含まれる事業数	6	事 業 区 分	<input checked="" type="checkbox"/> 国 庫	<input type="checkbox"/> 実行予算	事 業 始 度 開 年 度	S38 年度 経過年数	事 業 終 了 予 定 年 度	一 年 度	事 務 区 分	<input checked="" type="checkbox"/> 自 治 事 務
福井新々元気宣言における位置付け	<input type="checkbox"/> 有 →ビジョン [] <input checked="" type="checkbox"/> 無 政 策 []				<input checked="" type="checkbox"/> 県 単	<input checked="" type="checkbox"/> 補 助 金		52 年				<input type="checkbox"/> 法定受託事務

[事業目的]
 高齢者がすこやかで充実した生活を送るための様々な社会活動が行える環境づくりが求められていることから、高齢者最大の団体である老人クラブの活動を支援する。

[事業内容] 老人クラブの活動のために次の事業に対し支援する。
 ①老人クラブ活動、市町村老人クラブ ・ ボランティア活動、生きがい健康づくり活動、その他社会活動に要した経費および単位老人クラブに対する指導事業等に助成する。
 ②老人クラブ活動推進員設置事業 ・ 老人クラブ活動の充実、発展、指導等を行う老人クラブ等活動推進員の設置に支援する。
 ③お年寄りふれあい訪問事業 ・ 寝たきりや認知症老人等の介護家族および一人暮らし老人等の相談に応じる老人家庭相談員の資質向上のために支援する。
 ④高齢者元気活躍支援事業 ・ 高齢者が地域住民とともに実施する地域を支える活動を支援することにより、高齢者が元気に地域社会で活躍することを通じた生きがいづくりを推進する

[予算額および指標の推移等] (単位：千円)

区 分		22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類		
当初予算額の推移		52,235	56,218	55,013	54,535	55,606	1.6%				
2月現計予算額の推移		51,962	55,479	53,925	53,569	54,157	1.1%				
決算額の推移		51,375	55,244	53,326	52,894		1.1%				
事業効果 の推移	活動	研修会開催数(参加者数)		16(1,547)	5(984)	5(971)	5(995)	-0.2%	Ⅲ		
	指標	会員数		72,003	69,346	66,671	64,557	-3.6%	Ⅲ		
	指標	老人家庭相談員数		1,160	1,142	1,141	1,123	-1.1%	Ⅲ		
	成果	元気生活率(65歳~74歳)		89.2	96.6	96.6	96.6	2.8%	Ⅱ		
	指標	元気生活率(75歳~84歳)		76.1	82.9	82.8	82.5	2.8%	Ⅱ		
計画の達成状況		[目標名]		年度整備水準[] / 整備目標 年度 [] = []							

区 分	平成26年度予算額	事業開始後の見直し状況	特 記 事 項
予 算 額 (単位：千円)	54,157	H21年度 高齢者相互支援推進・啓発事業をお年寄りふれあい訪問事業に統合 H23年度 元気生活率アップ事業を市町老連健康づくり事業と統合 H24年度 ミニクラブへの補助を完了	「元気生活率」=高齢者数(100)-要介護認定率 元気生活率の指標は ①H22年度までは75歳~79歳のものをH23年度から65歳~74歳のものに変更している ②H22年度までは80歳~84歳のものをH23年度から75歳~84歳のものに変更している
財源内訳	国 庫	23,592	
	その他特定財源	6,973	
	一 般 財 源	23,592	
		H26年度 高齢者元気活躍支援事業の実施 (社会参加活動・世代間交流実践事業を高齢者元気活躍支援事業に組入れ)	

[事業の評価]

所属の 方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 60歳以上高齢者に対する「高齢観」が大きく変化したことや高齢者の雇用が義務付けられたこと等から、老人クラブの会員数は減少しているが、元気生活率は全国上位にあることから、高齢者の健康づくり・生きがいづくりに寄与している。	評価に基 づく今後 の対応	<input type="checkbox"/> 拡 充	<input type="checkbox"/> 縮 減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 老人クラブの活動は、高齢者の孤立防止や健康づくり・生きがいづくりの推進に寄与している。26年度からは、老人クラブが地域住民とともに実施する地域を支える活動を支援することにより、高齢者の地域社会での活躍に繋げるとともに、地域住民との交流を通じた老人クラブへの加入促進を図っていく。H27年度においても、市町老人クラブの人数に応じ、補助額を適宜見直ししていく。		<input checked="" type="checkbox"/> 継 続	<input type="checkbox"/> 休 止	<input type="checkbox"/> 完 了
		<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> そ の 他	
		見直し額	千 円		

平成 26 年 度 事 務 事 業 カ ル テ

				所 属	健康福祉 部 (庁)		長寿福祉 課 (室)		生きがい支援 G		
事 業 名	生きがい対策事業費	含まれる事業数	2	■ 国 庫 ■ 県 単 □ その他	■ 実行予算 ■ 補助金 □ その他	事 業 始 始 年 度	H元 年度 経過年数 26 年	事業終了 予定年度	一 年 度	事務区分	■ 自 治 事 務 □ 法定受託事務
福井新々元気宣言における位置付け	□ 有 →ビジョン [] ■ 無 政 策 []										

[事業目的]
 高齢者の増大や長寿化の進行により長い人生を健康で生きがいに満ちたものにするため、高齢者の学習活動、健康づくり活動、地域活動等を促進する事業を実施し、高齢者の生きがいつくりと健康づつくりを支援する。

[事業内容]
 ① 明るい長寿社会づくり推進事業
 健康長寿社会づくりに関する普及啓発事業、高齢者の生きがい健康づくり促進事業、高齢者の能力活用促進事業、情報収集・調査研究事業など高齢者の生きがいと健康づくりを推進するための事業を総合的に実施する。
 ② 「達年」地域ボランティア活動支援事業：「達年」（元気な高齢者）の地域社会参加促進を図るとともにその活動を高齢者や子育て支援に活用するため、ボランティアグループを募集し支援する。

[予算額および指標の推移等]

区 分		22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類		
当初予算額の推移		71,121	75,633	73,426	74,617	77,590	2.3%				
2月現計予算額の推移		68,268	70,505	73,046	71,417	74,728	2.3%				
決算額の推移		66,614	67,783	72,893	71,217		2.3%				
事業効果 の推移	活動 指標	チャレンジ塾開催種目数	23	23	25	22	-0.8%		Ⅲ		
	指標	「達年」ボランティア参加者数	689	897	325	380	-5.6%		Ⅳ		
	成果 指標	チャレンジ塾参加人数	412	364	386	383	-0.9%		Ⅲ		
計画の達成状況		[目標名]		年度整備水準[] / 整備目標		年度 [] = []					

区 分	平成26年度予算額	事業開始後の見直し状況	特 記 事 項
予 算 額 (単位：千円)	74,728	H22年度 サラリーマンシニア支援事業を廃止 H24年度 「達年」ボランティアの補助要件を見直し、過去2回以上助成を受けている団体は対象外とした	
財源内訳	国 庫	3,137	
	その他特定財源	42,050	H25年度 高齢者地域交流ウォーキング事業を実施 H26年度 高齢者地域交流ウォーキング事業の拡充(実施箇所数増)
	一 般 財 源	29,541	H26年度 「達年」地域ボランティア活動支援事業の完了

[事業の評価]

所属の 方針	[活動指標、成果指標に対する評価] チャレンジ塾や「達年」ボランティアグループの活動の幅も広がってきており、高齢者の地域社会参加促進を図ることができた。	評価に基 づく今後 の対応	□ 拡 充	■ 縮 減	□ 終期の見直し
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 高齢化、長寿化は今後も進行が予想されることから、高齢者の生きがいや健康づくり、地域社会参加促進のための事業を今後も継続していく。明るい長寿社会づくり推進事業については、25年度から健康づくりを促進するため高齢者地域交流ウォーキング事業を実施し、26年度は実施地区を倍増し高齢者の健康づくりにつなげている。「達年」ボランティアについては、新たに取り組む団体が増え、活動も定着してきていることからH26年度で終了する。		□ 継 続	□ 休 止	□ 完 了
			□ 整理統合	□ 廃 止	□ そ の 他
			見 直 し 額	△ 2,886	千 円

平成 26 年 度 事 務 事 業 カ ル テ

会計区分	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計								
	<input type="checkbox"/> 特別会計	()					
	<input type="checkbox"/> 企業会計	()					

事業名	健康づくり・生きがいづくり支援事業	含まれる事業数	2	所 属	健康福祉	部 (庁)	長寿福祉	課(室)	在宅ケア推進グループ	
福井新々元気宣言における位置付け	<input type="checkbox"/> 有 →ビジョン [] <input checked="" type="checkbox"/> 無 政 策 []			事業区分	<input type="checkbox"/> 国 庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県 単 <input type="checkbox"/> その他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補 助 金 <input type="checkbox"/> そ の 他	事業開始年度 2 年	H25 年度 経過年数 2 年	事業終了 予定年度 26 年度	事務区分 <input checked="" type="checkbox"/> 自 治 事 務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務

[事業目的]

- 指定通所介護事業所等における農作業の場を地域に開放し、利用者と地域の元気な高齢者との交流を図る。
- 指定通所介護事業所を拠点として、地域の子どもや元気な高齢者も集うことができる交流スペース等の整備を支援することにより、世代間交流・地域交流を促進する。

[事業内容]

高齢者の健康づくり・生きがいづくり支援事業

①通所介護事業所等における農作業活用促進事業

- 農作業に関する技術的指導やサポートを希望する通所介護事業所等に対し、地域農業支援員を派遣
- 農具・種苗など必要経費の助成
- 農作業の活用事例に関する情報提供

②世代間交流型デイサービス支援モデル事業

- 指定通所介護所に児童一時預かり事業所及び交流スペースを併設整備する経費の助成

[予算額および指標の推移等] (単位：千円)

区 分	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類
当初予算額の推移				27,000	22,500	-16.7%		
2月現計予算額の推移				20,500	21,340	4.1%		
決算額の推移				20,424				
事業効果 の推移	活動 指標	農作業で地域交流を行う通所介護事業所数			11			I
	成果 指標	世代間交流を行う通所介護事業所整備数			2	3	50.0%	
	成果 指標	世代間交流型デイ延べ利用者数			60			
計画の達成状況	[目標名] 年度整備水準[] / 整備目標 年度 [] = []							

区 分	平成26年度予算額	事業開始後の見直し状況	特 記 事 項	
予 算 額 (単位：千円)	21,340	H26年度 通所介護事業所等における農作業活用促進事業の補助対象となる事業所の拡大 H26年度 世代間交流型デイサービス支援モデル事業の完了		
財源内訳	国 庫			
	その他特定財源			21,340
	一 般 財 源			

所属の方針	<p>[活動指標、成果指標に対する評価]</p> <p>農作業で地域交流を行う通所介護事業所数は目標値（10事業所）を上回る11事業所となり、農作業を活かした高齢者の健康づくりや地域交流を進めることができた。また、世代間交流を行う通所介護所整備数については、2施設に対して支援を行った。</p> <p>[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容]</p> <p>補助対象となる事業所を拡大することで、通所介護事業所等での農作業の場を活用した高齢者の健康づくりをさらに進める。世代間交流型デイサービス支援モデル事業については、事業の在り方を検討した結果、H26年度をもって完了することとした。</p>	評価に基づく今後の対応	<input type="checkbox"/> 拡 充 <input checked="" type="checkbox"/> 縮 減 <input type="checkbox"/> 終期の見直し <input type="checkbox"/> 継 続 <input type="checkbox"/> 休 止 <input type="checkbox"/> 完 了 <input type="checkbox"/> 整理統合 <input type="checkbox"/> 廃 止 <input type="checkbox"/> そ の 他 見 直 し 額 △ 19,500 千 円	
-------	---	-------------	---	--

平成26年度事務事業カルテ

				会計区分	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
事業名	認知症対策事業	含まれる事業数	2	所属	健康福祉部(庁) 課(室) 在宅ケア推進グループ
福井新々元気宣言における位置付け	<input type="checkbox"/> 有 →ビジョン [] <input checked="" type="checkbox"/> 無 政策 []			事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 国庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県単 <input type="checkbox"/> その他
					<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他
					事業開始年度 H13年度 経過年数 14年
					事業終了予定年度 一年度 事務区分 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務

[事業目的]
 認知症高齢者の数が増加している中（要介護高齢者の約6割、高齢者の約1割）で、今後は、身体的障害に対するケアだけでなく、認知症高齢者に対応したケアを標準として位置付けていくことが必要であり、認知症高齢者ケアの普遍化が求められている。そこで、介護保険施設および指定居宅サービス事業者における介護実務者ならびに指導的立場にある者に対し、認知症高齢者の介護に関する実践的研修を実施することにより、認知症介護技術の向上を図り、また、介護の場における指導者となる専門職員を養成し、認知症高齢者に対する介護サービスの充実を図る。

[事業内容]
 ①認知症介護職対象研修事業
 (1) 認知症介護指導者養成研修・・・(3)の実践研修における講師を養成するため、施設等において指導的立場にある者を認知症介護研究・研修センターへ派遣する。
 (2) 認知症介護指導者フォローアップ研修・・・一定期間を経過した実践研修における講師に対し、指導方法、最新の認知症介護技術等を習得させ、実践研修指導者としての資質向上を図る。
 (3) 認知症介護実践者等研修・・・実践者研修 [旧基礎課程]、認知症対応型サービス事業者研修、実践リーダー研修 [旧専門課程]
 ②認知症医療職対象研修・・・在宅介護のための医師との連携促進
 認知症サポート医養成研修、認知症サポート医フォローアップ研修、かかりつけ医認知症対応能力向上研修、病院従事者認知症対応力向上研修

[予算額および指標の推移等] (単位：千円)

区分	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類
当初予算額の推移	8,356	9,466	9,543	9,428	9,979	4.7%		
2月現計予算額の推移	8,356	9,466	9,543	9,428	9,454	3.3%		
決算額の推移	8,045	9,232	9,366	9,273		5.1%		
事業効果の推移	活動指標 実践者等(旧基礎課程)研修受講者数	276	355	356	395	13.3%		I
	指標 実践リーダー(旧専門課程)研修受講者数	51	45	43	48	-1.5%		III
	成果指標 実践者等(旧基礎課程)研修修了者数	276	355	356	395	13.3%		I
	指標 実践リーダー(旧専門課程)研修修了者数	51	45	43	48	-1.5%		III
計画の達成状況	[目標名] 年度整備水準[] / 整備目標 年度[] = []							

区分	平成26年度予算額	事業開始後の見直し状況	特記事項
予算額 (単位：千円)	9,454	H21年度 在宅介護のための医師との連携促進事業を統合 H23年度 実践者研修の年間開催数を3回に増加 H25年度 一部の研修を統合し研修費を削減	
財源内訳	国庫	1,402	
	その他特定財源	6,645	
	一般財源	1,407	

[事業の評価]

所属の方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 認知症高齢者の増加に伴い、介護職員の認知症ケアが標準的に必要となっており、その中で実践者研修等受講者は目標数を大きく越えて養成されている。しかし、現場の指導者となる専門的な介護実務者の数が十分でないことから、今後も継続して必要である。	評価に基づく今後の対応	<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 増加する認知症高齢者に対し、認知症介護に関する全国的な連携体制のもと、第一線の介護実務者を講師として養成するとともに、最新の認知症介護の知識と技術の標準化を図るため、認知症介護の現場において中核的な役割を担う人材の計画的な養成が必要である。地域における医療・介護両面での認知症ケア体制を充実させるため、27年度は研修体系を再編する予定である。		<input type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了
			<input checked="" type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他
			見直し額	△ 9,979	千円

平成 26 年 度 事 務 事 業 力 ル テ

			所 属	健康福祉 部(庁)	長寿福祉 課(室)	在宅ケア推進グループ	会計区分	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()	
事 業 名	認知症対策事業(認知症理解普及促進事業)	含まれる事業数	3	事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 国庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県単 <input type="checkbox"/> その他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業開始年度 H18年度 経過年数 9年	事業終了 予定年度 一年度	事務区分 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務
福井新々元気宣言における位置付け									
<input type="checkbox"/> 有 → ビジョン [] <input checked="" type="checkbox"/> 無 政 策 []									

[事業目的]
 認知症高齢者が住み慣れた地域で安心して生活を送るため、住民に対し認知症についての理解を深める活動を実施することにより、認知症高齢者を支援する体制整備を進める。

[事業内容]
 ①認知症施策総合推進事業
 市町における認知症施策の円滑な実施を促進するとともに、地域支援体制の構築等を支援
 ②認知症検診推進事業
 市町における認知症早期発見のための認知症検診の実施を支援するとともに、認知機能低下疑い者が適切に医療につながる体制の構築を支援
 ③認知症理解普及促進事業
 (1) キャラバン・メイトの養成：キャラバン・メイト養成研修(1回)、スキルアップ研修(1回)、キャラバン・メイト交流会(2回)の開催
 (2) 企業への認知症サポーター養成講座の開催：企業対象に認知症サポーター養成講座を実施(20企業)

[予算額および指標の推移等] (単位：千円)

区 分		22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類		
当初予算額の推移		717	1,160	5,761	16,017	2,855	138.6%				
2月現計予算額の推移		717	1,160	3,198	12,398	2,855	112.0%				
決算額の推移		319	761	1,904	7,758		198.7%				
事業効果 の推移	活動 指標	運営委員会開催数	1	2	1	1	16.7%		I		
	成果 指標	認知症サポーター養成数	6,376	7,472	5,939	14,062	44.5%		I		
	指標	キャラバンメイト養成数	100	68	75	117	11.4%		I		
計画の達成状況		[目標名] 年度整備水準[] / 整備目標 年度[] = []									

区 分	平成26年度予算額	事業開始後の見直し状況	特 記 事 項
予 算 額 (単位：千円)	2,855	H24年度 定年齢認知症検診モデル市町にて実施 H25年度 改善したチェックリストを用い、モデル事業を継続(1市拡大) 定年齢認知症検診実施事業の終了	
財源内訳	国 庫	596	
	その他特定財源	1,662	
	一 般 財 源	597	H26年度 認知症検診推進事業の実施

[事業の評価]

所属の 方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 認知症に対する理解普及促進のため、キャラバン・メイト養成研修を開催してサポーター講座の講師役を養成した。キャラバン・メイトが自ら各市町等において講座を開催。また、講座開催の依頼を受けて講師として出向し、サポーター養成を行った。また、6市町に認知症サポート医や精神保健福祉士等の認知症に関する専門家を派遣し、早期対応を支援した。 [今後の事業展開に関する考え方、見直し内容]	評価に基 づく今後 の対応	<input type="checkbox"/> 拡 充	<input type="checkbox"/> 縮 減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	
	<input checked="" type="checkbox"/> 継 続		<input type="checkbox"/> 休 止	<input type="checkbox"/> 完 了		
	<input type="checkbox"/> 整理統合		<input type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> そ の 他		
	見直し額		千 円			

平成 26 年 度 事 務 事 業 カ ル テ

				所 属	健康福祉	部 (庁)	長寿福祉	課 (室)	在宅ケア推進グループ			
事 業 名	地域で支える在宅介護推進事業	含まれる事業数	1	事 業 区 分	<input type="checkbox"/> 国 庫	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算	事 業 始 始 年 度	H19 年度	事業終了 予定年度	一 年 度	事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務
福井新々元気宣言における位置付け	<input type="checkbox"/> 有 →ビジョン []				<input checked="" type="checkbox"/> 県 単	<input type="checkbox"/> 補 助 金		経過年数				8 年

[事業目的]
 高齢者ができる限り住み慣れた自宅や地域で自立した生活を送れるよう、認知症や権利擁護の理解促進を図り、地域で高齢者を支える在宅介護の環境整備を進める。

[事業内容]
 ①地域ケア相談員の設置と養成
 ・「地域ケア相談員」の設置と養成研修等の実施
 ②地域包括支援センター充実強化支援
 ・各種相談、処遇困難事例への対応、効果的な介護予防マネジメントの実施能力が向上できるよう、職種別のスキルアップ研修を実施

(単位：千円)

区 分		22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類		
当初予算額の推移		4,519	1,639	1,159	1,080	894	-29.3%				
2月現計予算額の推移		3,845	1,639	1,159	625	894	-22.4%				
決算額の推移		3,201	923	734	590		-37.1%				
事業効果 の推移	活動指標	地域ケア相談員養成研修受講者数	50	38	88	76		31.3%	I		
	指標	スキルアップ研修受講者数	143	119	130	146		1.6%	II		
	成果指標	虐待等相談件数	228	289	239	228		1.6%	II		
計画の達成状況		[目標名]		年度整備水準[] / 整備目標			年度 [] = []				

区 分	平成26年度予算額	事業開始後の見直し状況	特 記 事 項
予 算 額 (単位：千円)	894	H25年度 地域ケア相談員養成研修事業の新任研修と現任研修を1本化	
財源内訳	国 庫		
	その他特定財源	723	
	一 般 財 源	171	

[事業の評価]

所属の 方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 地域包括支援センター職員に対し、新任・現任別の研修を実施し、受講者は年々増加している。	評価に基 づく今後 の 対 応	<input type="checkbox"/> 拡 充	<input type="checkbox"/> 縮 減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 地域包括ケアシステムを構築するうえで中核的機関である地域包括支援センターに求められる役割は大きく、職員の資質向上を目指した研修を継続して実施する。		<input checked="" type="checkbox"/> 継 続	<input type="checkbox"/> 休 止	<input type="checkbox"/> 完 了
			<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> そ の 他
			見 直 し 額	千 円	

平成 26 年 度 事 務 事 業 力 ル テ

			会計区分	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()				
事業名	老人ホーム運営費（軽費老人ホーム事務費補助金）	含まれる事業数	1	所 属	健康福祉 部（庁）	長寿福祉 課（室）	施設サービス G	
福井新々元気宣言における位置付け				事業区分	<input type="checkbox"/> 国 庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県 単 <input type="checkbox"/> その他	<input type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業開始年 S55 年度 経過年数 35 年	事業終了 予定年度 一 年度 事務区分 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務

[事業目的]
 家庭環境、住宅事情等の理由により居宅において生活することが困難な一人暮らし等の高齢者に対して、日常生活上必要な便宜を低額な料金で供与する軽費老人ホームに対し、事務費を補助することにより、老人の福祉向上に資する。

[事業内容]
 60歳以上（夫婦で入所する場合どちらが60歳以上）であって、家庭環境・住宅事情等の理由により居宅において生活することが困難な方を低額な料金で利用させる施設である軽費老人ホームに対し、事務費補助を行う。

（単位：千円）

区 分		22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類		
当初予算額の推移		656,567	611,090	576,681	573,569	579,206	-3.0%				
2月現計予算額の推移		642,426	602,941	563,869	561,494	562,143	-3.2%				
決算額の推移		637,033	599,594	559,643	556,040		-4.4%				
事業効果 の推移	活動 指標	軽費老人ホーム数	20	20	20	20	0.0%		II		
	成果 指標	定員数	949	959	959	959	0.3%		II		
	成果 指標	入所者数	921	938	931	912	-0.3%		III		
計画の達成状況		[目標名]		年度整備水準[] / 整備目標		年度 [] = []					

区 分	平成26年度予算額	事業開始後の見直し状況	特 記 事 項
予 算 額 （単位：千円）	562,143		平成16年度に一財化、交付税措置有り
財源内訳	国 庫		
	一 般 財 源	562,143	

[事業の評価]

所属の方針	<p>[活動指標、成果指標に対する評価]</p> <ul style="list-style-type: none"> 軽費老人ホーム入所者定員数の推移は安定的であるが、居室の稼働率は過去4年間を通じて90～95%を維持しており、高齢者世帯の増加による需要は依然として高い。 療養病床の再編成に伴い、今後、療養病床を持つ医療機関がケアハウスへ転換しようとする動きが出る可能性がある。 <p>[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容]</p> <p>民間の軽費老人ホームに対する事務費補助については、介護予防や在宅復帰支援に対する取組みを推進するため、平成17年度において加算措置を一部見直し、平成18年度から実施しているところである。21年度からは旧寒冷地加算を見直した。今後も必要に応じ内容の見直しを行いながら補助は継続する。</p>	評価に基づく今後の対応	<input type="checkbox"/> 拡 充 <input checked="" type="checkbox"/> 継 続 <input type="checkbox"/> 整 理 統 合 <input type="checkbox"/> 縮 減 <input type="checkbox"/> 休 止 <input type="checkbox"/> 廃 止 <input type="checkbox"/> 終 期 の 見 直 し <input type="checkbox"/> 完 了 <input type="checkbox"/> そ の 他 見 直 し 額 千 円
-------	---	-------------	--

平成 26 年 度 事 務 事 業 カ ル テ

				所 属	健康福祉 部 (庁)		長寿福祉 課 (室)		施設サービス G			
事 業 名	介護基盤緊急整備等特別対策事業	含まれる事業数	1	事 業 区 分	<input type="checkbox"/> 国 庫	<input type="checkbox"/> 実 行 予 算	事 業 始 度 開 年	H21 年度	事 業 終 了 予 定 年 度	26 年 度	事 務 区 分	<input checked="" type="checkbox"/> 自 治 事 務
福井新々元気宣言における位置付け	<input type="checkbox"/> 有 → ビジョン []				<input type="checkbox"/> 県 単	<input checked="" type="checkbox"/> 補 助 金		経過年数				6 年
	<input checked="" type="checkbox"/> 無 政 策 []			<input checked="" type="checkbox"/> その他	<input type="checkbox"/> その他							

[事業目的]
 現下の厳しい経済情勢の中、介護機能強化と雇用の創出が緊急に求められていることを踏まえ、介護施設や地域介護拠点の整備促進等を図るため、各地域に必要となる介護施設等の緊急整備をはじめとした支援の拡充を行い、もって高齢者福祉の増進を図る。

[事業内容]
 ①介護基盤の整備
 ・小規模特別養護老人ホーム、認知症高齢者グループホーム、小規模多機能型居宅介護事業所、認知症対応型デイサービスセンター、介護予防拠点等の創設および増築に係る工事費等を補助
 ・補助金額 定額
 ②既存施設の sprinkler 整備
 ・事業者が設置する広域型特別養護老人ホーム、介護老人保健施設、有料老人ホーム等、市町が設置する小規模多機能型居宅介護事業所、認知症高齢者グループホームの sprinkler 等の整備に係る工事費等を補助
 ・補助金額 1,000㎡未満 9千円/㎡、1,000㎡以上の平屋建て 17千円/㎡

[予算額および指標の推移等] (単位：千円)

区 分		22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類		
当初予算額の推移		845,514	532,405	187,500	949,000	123,300	54.3%				
2月現計予算額の推移		897,001	321,531	210,665	884,449	122,713	33.8%				
決算額の推移		860,780	314,908	203,393	882,750		78.4%				
事業効果 の推移	活動指標	整備床数	209	105	45	161	48	20.2%		I	
	指標	sprinkler 設置施設数	6	3	4	4	0	-29.2%		IV	
	成果指標	施設整備数 (5施設)	9,984	10,178	10,330	10,556	10,658	1.6%		II	
計画の達成状況		[目標名] 施設整備目標(5施設)		H24年度整備水準 [10,330床] / 整備目標 H26 年度 [10,752床] = []							

区 分	平成26年度予算額	事業開始後の見直し状況	特 記 事 項
予 算 額 (単位：千円)	122,713	H26年度 介護基盤緊急整備等特別対策事業の完了	<5施設とは> 特別養護老人ホーム、介護老人保健施設 介護医療型医療施設、特定施設、グループホーム
財源内訳	国 庫		
	その他特定財源	122,713	
	一 般 財 源		

[事業の評価]

所属の 方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 従来の交付金を拡充し、補助単価のアップ、対象施設の拡大等により介護基盤の整備、sprinkler 等の整備に対する支援を行った。	評価に基 づく今後 の対応	<input type="checkbox"/> 拡 充	<input type="checkbox"/> 縮 減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] H27年度中に基金が終了となることに伴い、本事業はH26年度をもって完了することとした。		<input type="checkbox"/> 継 続	<input type="checkbox"/> 休 止	<input checked="" type="checkbox"/> 完 了
			<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> そ の 他
			見 直 し 額	△ 123,300 千 円	

平成 26 年 度 事 務 事 業 カ ル テ

				所 属	健康福祉 部(庁)		長寿福祉 課(室)		施設サービス G		
事 業 名	介護施設等開設支援特別対策事業	含まれる事業数	1	事 業 区 分	<input type="checkbox"/> 国 庫	<input type="checkbox"/> 実 行 予 算	事 業 始 度 開 年	H21 年度	事 業 終 了 予 定 年 度	26 年 度	事 務 区 分
福井新々元気宣言における位置付け	<input type="checkbox"/> 有 → ビジョン [] <input checked="" type="checkbox"/> 無 政 策 []				<input type="checkbox"/> 県 単	<input checked="" type="checkbox"/> 補 助 金		経過年数			

[事業目的]
 現下の厳しい経済情勢の中、介護機能強化と雇用の創出が緊急に求められていることを踏まえ、介護施設や地域介護拠点の整備促進等を図るため、介護施設等の開所準備に係る経費の助成を行い、もって高齢者福祉の増進を図る。

[事業内容]

①開設準備経費の助成
 ・事業者が設置する広域型特別養護老人ホーム・老人保健施設等、市町が設置する小規模特別養護老人ホーム、小規模老人保健施設、認知症高齢者グループホーム、小規模多機能型居宅介護事業所等の開設前の6か月間に係る経費（開設前の職員の雇い上げ・募集経費、開設のための普及啓発・広報経費等）を補助
 ・補助金額 600千円/床

②定期借地権の一時金に対する助成
 ・事業者または市町が設置する広域型特別養護老人ホーム、広域型介護老人保健施設、小規模特別養護老人ホーム、小規模老人保健施設、認知症高齢者グループホーム、小規模多機能型居宅介護事業所等の定期借地権一時金を補助
 ・補助金額 定期借地権設定に伴い授受される一時金の半額（敷地路線価の1/2が上限）

(単位：千円)

区 分		22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類		
当初予算額の推移		133,200	227,400	60,600	126,000	17,400	4.8%				
2月現計予算額の推移		135,000	175,200	102,690	115,200	17,400	-21.1%				
決算額の推移		130,874	138,881	102,690	115,200		-2.6%				
事業効果 の推移	活動 指標	助成対象施設数	19	12	14	14	1	-28.3%	IV		
	成果 指標	施設整備数（5施設）	9,984	10,178	10,330	10,556	10,658	1.6%	II		
計画の達成状況		[目標名] 年度整備水準[] / 整備目標 年度 [] = []									

区 分	平成26年度予算額	事業開始後の見直し状況	特 記 事 項
予 算 額 (単位：千円)	17,400	H26年度 介護施設等開設支援特別対策事業の完了	
財源内訳	国 庫		
	その他特定財源	17,400	
	一 般 財 源		

[事業の評価]

所属の 方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 従来のハード整備に対する助成に加え、開設整備に係る経費の助成を行うことで、支援の拡充を行った。	評価に基 づく今後 の対応	<input type="checkbox"/> 拡 充	<input type="checkbox"/> 縮 減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] H27年度中に基金が終了となることに伴い、本事業はH26年度をもって完了することとした。		<input type="checkbox"/> 継 続	<input type="checkbox"/> 休 止	<input checked="" type="checkbox"/> 完 了
			<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> そ の 他
			見直し額	△ 17,400 千 円	

平成 26 年 度 事 務 事 業 カ ル テ

				所 属	健康福祉 部(庁)		長寿福祉 課(室)		介護保険支援G・在宅ケア推進グループ		
事 業 名	介護サービス従事者養成研修事業	含まれる事業数	4	事 業 区 分	<input checked="" type="checkbox"/> 国 庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県 単 <input type="checkbox"/> 其 他	<input checked="" type="checkbox"/> 実 行 予 算 <input type="checkbox"/> 補 助 金 <input type="checkbox"/> 其 他	事 業 始 度 開 年	H10 年 度 経 過 年 数 17 年	事 業 終 了 予 定 年 度	一 年 度 事 務 区 分	<input checked="" type="checkbox"/> 自 治 事 務 <input type="checkbox"/> 法 定 受 託 事 務
福井新々元気宣言における位置付け						<input type="checkbox"/> 有 → ビ ジ ョ ン [] <input checked="" type="checkbox"/> 無 政 策 []					

[事業目的]
 介護サービスを支える人材の確保や資質の向上が課題となってきたため、要介護認定、ケアマネジメント、介護サービス提供までの各段階にかかわる従事者等に対し各種研修を実施し、より専門的な知識、技術を習得させることにより、介護サービス従事者等の資質向上を図る。

[事業内容]
 ①認定調査員等研修事業 : 客観的かつ公平・公正に要介護認定等が行われるよう認定調査員および介護保険認定審査会委員の研修等を行う。
 ②主治医研修事業 : 主治医意見書の記載が適確に行われるよう主治医に対し意見書の記載方法等について研修を行う。
 ③介護支援専門員養成事業 : 介護支援専門員を養成するため実務研修受講試験および実務研修を実施するとともに、現任者に対し研修を行う。
 ④介護職員等医療的ケア体制整備事業 : 平成24年から始まった施設等でたん吸引等の医療的ケアが可能となったため、その適切な実施に向けた支援を行う。

[予算額および指標の推移等] (単位：千円)

区 分		22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類		
当 初 予 算 額 の 推 移		9,908	11,543	18,266	5,622	4,355	-4.3%				
2 月 現 計 予 算 額 の 推 移		13,827	23,047	5,288	5,531	3,712	-9.7%				
決 算 額 の 推 移		12,653	16,110	4,370	4,448		-14.6%				
事業効果 の推移	活動 指標	介護支援専門員資質向上研修の実施回数	8	8	10	7		-1.7%	Ⅲ		
	成果 指標	介護支援専門員資質向上研修受講者数	(延95日)	(延61日)	(延74日)	(延51日)					
			677	605	838	892		11.4%	Ⅰ		

計 画 の 達 成 状 況 [目標名] 年度整備水準[] / 整備目標 年度 [] = []

区 分		平成26年度予算額	事業開始後の見直し状況	特 記 事 項
予 算 額 (単位：千円)		3,712	H24年度 介護職員に対する喀痰吸引等研修の廃止 H24年度 介護支援支援専門員実務研修、専門研修、更新研修、再研修を指定事業者が実施	
財源内訳	国 庫	1,948		
	其 他 特 定 財 源	874	H25年度 喀痰吸引を支援する看護師の研修の実施	
	一 般 財 源	890	H26年度 主任介護支援専門員研修を指定事業者が実施	

[事業の評価]

所属の 方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 介護支援専門員の資格更新対象者が多かったため、更新研修受講者が増加。一方、更新に必須ではない研修の受講者は減少傾向である。 [今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 介護支援専門員資質向上研修のうち、主任介護支援専門員研修を指定事業者により実施することとし、資質向上に資する研修を充実させ実施していく。 介護職員等によるたん吸引において、看護職員との密な連携が重要であるため、看護職員向けに制度周知と連携を支援するための研修を行う。H27年度においても需用費の削減等見直しを行った。	評価に基 づく今後 の対応	<input type="checkbox"/> 拡 充 <input checked="" type="checkbox"/> 縮 減 <input type="checkbox"/> 終 期 の 見 直 し	<input type="checkbox"/> 継 続 <input type="checkbox"/> 休 止 <input type="checkbox"/> 完 了	<input type="checkbox"/> 整 理 統 合 <input type="checkbox"/> 廃 止 <input type="checkbox"/> 其 他	見 直 し 額 △ 78 千 円
-----------	---	---------------------	---	--	--	---------------------

平成 26 年 度 事 務 事 業 カ ル テ

				所 属	健康福祉	部 (庁)	長寿福祉	課 (室)	介護保険支援	G		
事 業 名	介護サービス体制支援事業	含まれる事業数	2	事 業 区 分	<input type="checkbox"/> 国 庫	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算	事 業 始 度 開 年 度	H11 年度 経過年数	事業終了 予定年度	一 年 度	事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務
福井新々元気宣言における位置付け	<input type="checkbox"/> 有 →ビジョン [] <input checked="" type="checkbox"/> 無 政 策 []				<input checked="" type="checkbox"/> 県 単	<input checked="" type="checkbox"/> 補 助 金		16 年				<input type="checkbox"/> その他

[事業目的]
 介護保険制度は、施行から13年が経過したが、要介護認定者数が増加するとともに、要介護度も重度化しており、介護保険制度運営の円滑化と質の向上が求められている。このため、保険者等に対する支援や苦情の解決等を図ることにより、適正な介護給付が行われる体制を整える。

[事業内容]
 ①介護サービス苦情処理業務支援事業 : 国民健康保険団体連合会が行う苦情処理業務に対し助成する。
 ②介護保険制度普及啓発・情報提供事業 : 介護保険制度全般について普及啓発を行う。

(単位：千円)

区 分		22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類		
当初予算額の推移		12,333	9,453	10,543	9,040	8,815	-7.1%				
2月現計予算額の推移		12,333	9,453	10,543	8,726	8,815	-7.0%				
決算額の推移		11,997	8,489	9,754	8,319		-9.7%				
事業効果 の推移	活動 指標	苦情処理調査員等	5	5	5	5	0.0%		II		
	成果 指標	苦情処理件数(実績件数)	126	126	93	96	-7.7%		IV		
計画の達成状況		[目標名]		年度整備水準[] / 整備目標		年度 [] = []					

区 分	平成26年度予算額	事業開始後の見直し状況	特 記 事 項
予 算 額 (単位：千円)	8,815		
財源内訳	国 庫		
	その他特定財源	8,269	
	一 般 財 源	546	

[事業の評価]

所属の 方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 苦情処理件数はほぼ横ばいであるが、内容の複雑化により、今後も苦情受付窓口である市町・国民健康保険団体連合会を今後も支援していく必要がある。	評価に基 づく今後 の 対 応	<input type="checkbox"/> 拡 充	<input type="checkbox"/> 縮 減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 介護保険制度が始まってから時が経ち、介護サービスの「質の向上」がより強く求められている。第1次的な介護サービスの窓口である地域包括支援センターと連携を計りながら、公正・中立の立場から国保連が行う苦情処理業務の助成や事業所への集団指導を継続し、「質の向上」に繋げていきたい。		<input checked="" type="checkbox"/> 継 続	<input type="checkbox"/> 休 止	<input type="checkbox"/> 完 了	
			<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> そ の 他	
			見 直 し 額	千 円		

平成 26 年 度 事 務 事 業 カ ル テ

			所 属		健康福祉 部(庁)		長寿福祉 課(室)		施設サービス G			
事 業 名	低所得者利用者負担対策事業	含まれる事業数	1	■ 国 庫	□ 実行予算	□ 補助金	事 業 始 始 年 度	H12 年度	事業終了 予定年度	一 年 度	事務区分	■ 自 治 事 務
福井新々元気宣言に おける位置付け	□ 有 →ビジョン [] ■ 無 政 策 []			□ 県 単	□ その他	□ その他	年 度	経過年数				□ 法定受託事務
								15 年				

[事業目的]
所得の低い高齢者の利用者負担を軽減する観点から、介護サービスを提供する社会福祉法人に助成を行うこと等により、所得が低い方であっても必要な介護サービスを楽しむことができるようにする。

[事業内容]
社会福祉法人等が低所得者等に対して利用者負担の軽減を行った場合、当該社会福祉法人に対して軽減額の一部を助成する。

[予算額および指標の推移等] (単位：千円)

区 分		22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類		
当 初 予 算 額 の 推 移		1,212	1,407	1,375	1,290	1,616	8.2%				
2 月 現 計 予 算 額 の 推 移		1,435	1,134	1,375	1,268	1,493	2.6%				
決 算 額 の 推 移		1,435	1,133	483	1,223		24.9%				
事業効果 の推移	活動 指標 社会福祉法人等による減免制度を設けている事業所数	254	318	329	375	447	15.5%		I		
	成果 指標 軽減確認証交付対象者	73	76	89	67		-1.2%		III		
計 画 の 達 成 状 況		[目標名]		年度整備水準[] / 整備目標		年度 [] = []					

区 分	平成26年度予算額	事業開始後の見直し状況	特 記 事 項
予 算 額 (単位：千円)	1,493	H23年度 社会福祉法人等による利用者負担軽減制度について、生活保護者に対する個室の居住費のみ100%軽減	
財源内訳	993	H24年度 社会福祉法人等による利用者負担軽減制度について、軽減対象事業に定期巡回・随時対応型訪問介護看護、複合型サービスを追加	
国 庫		H24年度 中山間地域における軽減制度について、軽減対象事業に定期巡回・随時対応型訪問介護看護を追加	
その他特定財源			
一 般 財 源	500		

[事業の評価]

所 属 の 方 針	[活動指標、成果指標に対する評価] 介護保険法施行時のホームヘルプサービス利用者に対する助成は平成17年度で終了したが（既存の事業対象者については、対象外となるまで継続。）、低所得者に対する減免制度は県内ほとんどの社会福祉法人に設けられており、低所得者による必要な介護保険サービスの利用が確保され続けている。 [今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 平成27年度においても、本制度未実施の社会福祉法人に対して、今後も引き続き取り組みを働きかける。	評価に基 づく今後 の 対 応	□ 拡 充	□ 縮 減	□ 終期の見直し	
	■ 継 続		□ 休 止	□ 完 了		
	□ 整 理 統 合		□ 廃 止	□ そ の 他		
	見 直 し 額		千 円			

平成 26 年 度 事 務 事 業 カ ル テ

				所 属	健康福祉 部(庁)		長寿福祉 課(室)		介護保険支援 G		
事 業 名	介護人材確保対策事業	含まれる事業数	6	事 業 区 分	<input checked="" type="checkbox"/> 国 庫 <input type="checkbox"/> 県 単 <input checked="" type="checkbox"/> その他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補 助 金 <input type="checkbox"/> そ の 他	事 業 始 度 開 年	H20 年度 経過年数 7 年	事業終了 予定年度 25 年度	事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自 治 事 務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務
福井新々元気宣言における位置付け	<input type="checkbox"/> 有 →ビジョン [] <input checked="" type="checkbox"/> 無 政 策 []										

[事業目的]
 介護に携わる人材の確保および定着促進を図るため、事業者団体や関係機関等による推進組織を設置するとともに、人材確保対策や事業所における処遇改善等の取組みを支援する。

[事業内容]

①業界全体の課題に対する取り組み ・福井県介護人材確保対策協議会の開催 ②イメージアップ対策 ・介護職場体験事業	③人材確保対策 ・介護人材確保基盤整備事業 ・介護人材新規就業支援事業（緊急雇用） ・福祉・介護人材マッチング支援事業 ・潜在的介護人材の就職促進事業（緊急雇用） ・外国人介護福祉士候補者受入施設学習支援事業補助金	④定着促進対策 ・訪問介護員アドバイザー派遣事業 ・介護職員等訪問指導事業（P7再掲）
---	--	---

[予算額および指標の推移等] (単位：千円)

区 分		22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類	
当初予算額の推移		89,767	87,670	12,806	14,698	29,802	7.5%			
2月現計予算額の推移		71,976	72,270	12,806	14,285	24,752	0.7%			
決算額の推移		60,421	65,423	11,567	12,270		-22.7%			
事業効果 の推移	活動 指標	高校生職場体験回数	2	2	2	5	37.5%		I	
	成果 指標	人材確保・定着促進対策事業参加者数	805	755	1,716	1,835	42.7%		I	
	成果 指標	高校生職場体験参加人数(人)	73	92	56	82	102	14.4%		I
	成果 指標	人材確保・定着促進対策事業雇用者数	435	298	378	362		-3.0%		III
計画の達成状況		[目標名] 年度整備水準 [] / 整備目標 年度 [] = []								

区 分	平成26年度予算額	事業開始後の見直し状況	特 記 事 項
予 算 額 (単位：千円)	24,752	H23年度 介護理解促進のための普及啓発事業、進路選択学生等支援事業、地域密着型面接会、介護福祉士学び直し研修事業、高齢者の介護人材派遣促進事業、潜在的有資格者等養成支援事業、複数事業所連携事業、キャリア形成訪問指導事業 が完了 H25年度 外国人介護福祉士候補者受入施設学習支援事業を実施 H26年度 介護人材確保基盤整備事業を実施 高校生職場体験事業が完了し、新たに介護職場体験事業を実施	
財源内訳	550		
	24,202		
一 般 財 源			

[事業の評価]

所属の	[活動指標、成果指標に対する評価] 単年度の事業で成果を得ることは難しく、別途実施する人材確保事業、定着促進事業等の施策の成果を元に、介護職員の参入促進と労働実態の改善（処遇改善）を図る中でイメージアップを進めていく必要がある。	評価に基 づく今後 の対応	<input type="checkbox"/> 拡 充	<input type="checkbox"/> 縮 減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し
方針	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 介護という仕事に対するイメージアップには、息の長い取組みが必要であり、今後も継続して取り組んでいく。また、各人材確保対策により介護分野への就労者を増やしていくとともに、職場環境の改善を支援し、介護職員の定着を図っていく必要がある。H27年度においては一部事業の見直しを行い、介護人材の確保・定着をさらに推進する。		<input type="checkbox"/> 継 続	<input type="checkbox"/> 休 止	<input type="checkbox"/> 完 了
			<input checked="" type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> そ の 他
			見直し額	△ 25,257 千 円	

平成 26 年 度 事 務 事 業 カ ル テ

会計区分	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計								
	<input type="checkbox"/> 特別会計	()					
	<input type="checkbox"/> 企業会計	()					

事業名	国民健康保険団体連合会等助成費	含まれる事業数	1	所 属	健康福祉	部 (庁)	長寿福祉	課(室)	国保・高齢者医療	G
福井新々元気宣言における位置付け	<input type="checkbox"/> 有 →ビジョン [] <input checked="" type="checkbox"/> 無 政 策 []			事業区分	<input type="checkbox"/> 国 庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県 単 <input type="checkbox"/> その他	<input type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業開始年度 56 年	S34 年度 経過年数 56 年	事業終了 予定年度 一 年度	事務区分 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務

[事業目的]
医療費の適正化のためには、診療報酬明細書の審査が必要であり、この審査業務は市町が共同で設立している国民健康保険団体連合会が実施しているが、こうした審査業務が効果的に行われるとともに、市町の負担を軽減するため、当該審査業務に対して助成する。

[事業内容]
・ 市町が国民健康保険団体連合会に委託している国保分診療報酬明細書の審査手数料の一部を補助する。

[予算額および指標の推移等] (単位：千円)

区 分	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類
当初予算額の推移	12,000	10,800	9,720	8,748	7,873	-10.0%		
2月現計予算額の推移	12,000	10,800	9,720	8,748	7,873	-10.0%		
決算額の推移	12,000	10,800	9,720	8,748		-10.0%		
事業効果 の推移	活動 指標 国保診療報酬明細書審査件数	2,504,214	2,478,050	2,708,690	2,469,989	-0.2%		III
	成果 指標 国保診療報酬審査支払業務手数料	62.81	62.81	62.81	62.81	0.0%		II
計画の達成状況	[目標名] 年度整備水準 [] / 整備目標 年度 [] = []							

区 分	平成26年度予算額	事業開始後の見直し状況	特 記 事 項
予 算 額 (単位：千円)	7,873	H22年度 当初予算要求時に、算定方法を見直し、予算額を上限として補助することとした	
財源内訳	国 庫		
	その他特定財源		
	一 般 財 源	7,873	

[事業の評価]	[活動指標、成果指標に対する評価]	評価に基 づく今後 の対応	見直し額	千 円
所属の方針	<p>福井県国民健康保険団体連合会は、県内17市町全ての国保診療報酬明細書の審査を行っているが、その審査に要する経費については市町からの手数料で賄っているところ、引き続き手数料を据え置き、市町の負担を軽減している。</p> <p>[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] レセプトのオンライン化による審査業務の効率化により、審査に係る経費が削減できると考えられるため補助額等の見直しは引続き行うが、審査業務に助成することで、市町国保財政の負担を軽減するとともに、国保連の審査体制の充実が図られることで、医療費の適正化にも資すると考えられるため、今後も実施していく。</p>	<input type="checkbox"/> 拡 充 <input type="checkbox"/> 縮 減 <input type="checkbox"/> 終期の見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継 続 <input type="checkbox"/> 休 止 <input type="checkbox"/> 完 了 <input type="checkbox"/> 整理統合 <input type="checkbox"/> 廃 止 <input type="checkbox"/> そ の 他		

平成 26 年 度 事 務 事 業 カ ル テ

				会計区分	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()		
	所 属	健康福祉	部 (庁)	長寿福祉	課(室)	生きがい支援	G
事業名	介護予防・リハビリ推進人材養成事業	含まれる事業数	1	<input type="checkbox"/> 国庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県単 <input type="checkbox"/> その他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業開始年 H17 年度 経過年数 10 年	事業終了 予定年度 一 年度 事務区分 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務
福井新々元気宣言における位置付け		<input type="checkbox"/> 有 →ビジョン [] <input checked="" type="checkbox"/> 無 政策 []					

[事業目的]
 高齢者に対する介護予防・リハビリを推進するため、市町等県内の介護予防関係者等に対し、効果的な介護予防等についての研修、現場指導等を行い、介護予防やリハビリに携わる人材の養成を図る。

[事業内容]
 ①福井県リハビリテーション支援センター
 地域リハビリテーション支援センターの活動を支援：調査検討委員会の開催、広域支援センター職員研修の実施、連絡調整会議の開催
 ②地域リハビリテーション広域支援センター
 ・介護予防サービス研修の開催：介護予防サービス従事者に対し、介護予防専門能力向上支援事業で成果の得られた効果的なサービス提供などに関する研修を実施
 ・相談・現場指導：市町や介護予防サービス従事者からの相談にリハビリ専門職が応じるとともに、現場での指導を行う。
 ・事業運営委員会の開催：介護予防・リハビリの推進策や関係機関の協力方策を検討する委員会を開催する。

(単位：千円)

区 分		22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類		
当初予算額の推移		6,765	6,586	5,986	5,986	5,986	-2.9%				
2月現計予算額の推移		6,765	6,586	5,986	5,986	5,986	-2.9%				
決算額の推移		6,765	6,586	5,981	5,981		-3.9%				
事業効果 の推移	活動 指標	研修回数	12	12	16		11.1%		I		
	指標	派遣回数	91	89	122		11.6%		I		
	成果 指標	介護予防サービス従事者養成数	886	781	712	1,041	8.5%		I		
計画の達成状況		[目標名]		年度整備水準[] / 整備目標		年度 [] = []					

区 分	平成26年度予算額	事業開始後の見直し状況	特記事項
予 算 額 (単位：千円)	5,986		介護保険制度の柱の一つである「介護予防重視型システムへの転換」に向けて重点的に取り組む必要がある。
財源内訳	国 庫		
	その他特定財源	5,986	
	一 般 財 源		

[事業の評価]

所属の 方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 地域包括支援センターや介護予防事業所からの要望により、研修会や個別指導を実施することにより、地域における介護予防・リハビリを支える人材の養成を推進した。	評価に基 づく今後 の対応	<input checked="" type="checkbox"/> 拡 充	<input type="checkbox"/> 縮 減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 引き続き、地域包括支援センターと連携し、介護予防やや要介護状態の改善等につながる効果的な介護予防・リハビリのサービスを提供されるよう、本事業により介護予防・リハビリを支える人材を養成していく。また、H27年度介護保険法の改正により、地域支援事業におけるリハビリに関する事業の拡充に対応する体制の整備を図る。		<input type="checkbox"/> 継 続	<input type="checkbox"/> 休 止	<input type="checkbox"/> 完 了	
			<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> そ の 他	
			見直し額	千 円		

平成 26 年 度 事 務 事 業 カ ル テ

				所 属	健康福祉 部 (庁)	長寿福祉 課(室)	国保・高齢者医療 G	会計区分	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()	
事 業 名	後期高齢者保健事業	含まれる事業数	1	事 業 区 分	<input type="checkbox"/> 国 庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県 単 <input type="checkbox"/> その他	<input type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事 業 始 度 事 業 開 年 H20 年度 経過年数 7 年	事業終了 予定年度 一 年度	事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務
福井新々元気宣言における位置付け	<input type="checkbox"/> 有 →ビジョン [] <input checked="" type="checkbox"/> 無 政 策 []									

[事業目的]
 従来、老人保健事業の一環として実施していた基本健康健診が、平成20年4月から特定健康診査に変わることにより、75歳以上の後期高齢者については対象から外れることになる。しかし、後期高齢者についても、病気を予防し、健康を保持して要介護とならないようにすることが重要である。このため、後期高齢者の保険者である広域連合が実施する保健事業に対し支援することにより、本県の元気生活率をアップさせ、健康長寿を推進する。

[事業内容]
 後期高齢者医療被保険者を対象として、広域連合が実施する健康診査に係る費用の一部を補助する。

[予算額および指標の推移等] (単位：千円)

区 分		22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類		
当初予算額の推移		30,000	30,000	30,000	35,000	38,000	6.3%				
2月現計予算額の推移		30,000	30,000	30,000	35,000	38,000	6.3%				
決算額の推移		17,267	23,622	25,298	25,623		15.1%				
事業効果 の推移	活動指標	後期高齢者の健康診査受診者数	18,320	17,170	18,269	18,318		0.1%		II	
	指標	後期高齢者の健康診査受診率	16.9%	15.4%	16.2%	36.2%		-1.8%	H24年度までは、30%(後期高齢者の健康診査受信者数÷後期高齢者医療被保険者数×100)	III	
	成果	元気生活率(65歳～74歳)	89.2%	96.6%	96.6%	96.6%		2.8%	H25年度からは、70%(後期高齢者の健康診査受診者数÷健診受診対象者数×100)	II	
	指標	元気生活率(75歳～84歳)	76.1%	82.9%	82.8%	82.5%		2.8%		II	
計画の達成状況		[目標名]		年度整備水準[] / 整備目標		年度 [] = []					

区 分	平成26年度予算額	事業開始後の見直し状況	特 記 事 項
予 算 額 (単位：千円)	38,000		健診受診対象者=被保険者数-生活習慣病患者-長期入院患者-介護施設入所者 生活習慣病により治療中の者、日常的な医師の管理を受けている者については健診対象者より除外する。
財源内訳	国 庫		
	その他特定財源	38,000	
	一 般 財 源		

[事業の評価]

所属の	[活動指標、成果指標に対する評価] 健康診査の実施主体である後期高齢者医療広域連合および各市町に対し、受診しやすい環境づくりの整備や広報の働きかけを行っているが、生活習慣病により病院へ通院している方が増加しており、受診率がなかなか上がらない状況である。	評価に基	<input type="checkbox"/> 拡 充 <input checked="" type="checkbox"/> 継 続 <input type="checkbox"/> 整 理 統 合	<input type="checkbox"/> 縮 減 <input type="checkbox"/> 休 止 <input type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> 終期の見直し <input type="checkbox"/> 完 了 <input type="checkbox"/> そ の 他
方針	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 高齢者の元気生活率アップのために行う後期高齢者に対する健診事業は重要であり、今後も広域連合に対する補助を継続する。受診率アップのために、県内のどの健診実施機関でも受診できる体制の整備を支援し、平成26年度から1町増えて13市町で実現するが、さらに受診しやすい環境づくりを進めるため、未参加市町に実施の働きかけを行うなど、広域連合および各市町に対する支援を強化する。	づく今後 の対応			
		見直し額	千 円		

平成 26 年 度 事 務 事 業 力 ル テ

			所 属	健康福祉 部 (庁)		長寿福祉 課 (室)		在宅ケア推進グループ				
事 業 名	認知症疾患医療センター運営事業	含まれる事業数	1	事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 国 庫 <input type="checkbox"/> 県 単 <input type="checkbox"/> その他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補 助 金 <input type="checkbox"/> その他	事業開始年	H21 年度 経過年数 6 年	事業終了 予定年度	一 年度	事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自 治 事 務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務
福井新々元気宣言における <input type="checkbox"/> 有 →ビジョン [] <input checked="" type="checkbox"/> 無 政 策 []												

[事業目的]
 保健・医療・介護機関等と連携を図りながら、認知症疾患に関する鑑別診断、周辺症状と身体合併症に対する急性期治療、専門医療相談等を実施するとともに、地域保健医療・介護関係者への研修等を行い、地域における認知症疾患の保健医療水準の向上を図る。

[事業内容]
 指定病院でのセンター運営（嶺北：松原病院、嶺南：敦賀温泉病院）
 ① 専門医療相談（随時対応） 患者家族等の電話・面接相談、医療機関の紹介や地域包括医療センター等介護サービスとの連絡調整
 ② 鑑別診断とそれに基づく初期対応（随時対応） 初期診断、鑑別診断、治療方針の選定等
 ③ 合併症・周辺症状への急性期対応（随時対応） 連携医療機関の協力を得ながら、合併症・周辺症状に対する医療対応の実施
 ④ かかりつけ医等への研修会の開催（年2回） かかりつけ医や保健医療関係者等に対し、認知症に関する知識向上を図るための研修実施
 ⑤ 認知症疾患医療連携協議会の開催（年2回） 保健・医療・福祉・介護関係者等で組織された協議会の開催
 ⑥ 情報発信 認知症医療やセンターについての周知

[予算額および指標の推移等] (単位：千円)

区 分		22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類
当 初 予 算 額 の 推 移		10,553	10,427	10,351	10,402	7,887	-6.4%		
2 月 現 計 予 算 額 の 推 移		10,553	10,427	10,351	10,102	7,887	-6.6%		
決 算 額 の 推 移		10,553	10,427	10,351	10,101		-1.4%		
事業効果 の推移	活動 指標	かかりつけ医研修の受講者数	270	255	281	380		13.3%	I
	指標	連携協議会の回数	6	4	5	3		-16.1%	IV
	成果 指標	外来件数	8,865	8,653	10,967	11,144		8.7%	I
	指標	鑑別診断件数	521	876	986	978		26.6%	I
計 画 の 達 成 状 況		[目標名]		年度整備水準[] / 整備目標		年度 [] = []			

区 分	平成26年度予算額	事業開始後の見直し状況	特 記 事 項
予 算 額 (単位：千円)	7,887		
財源内訳	国 庫	3,943	
	その他特定財源		
	一 般 財 源	3,944	

[事業の評価]

所属の 方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 外来・鑑別診断数は年々増加、研修会の開催回数も増加している。	評価に基づき 今後の 対応	<input type="checkbox"/> 拡 充	<input checked="" type="checkbox"/> 縮 減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 関係機関との連携を更に強化しながら、センター運営を継続する。H27年度においては事務費等の見直しを行った。今後は新規指定も含め、認知症の医療体制を検討していく。		<input type="checkbox"/> 継 続	<input type="checkbox"/> 休 止	<input type="checkbox"/> 完 了
			<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> そ の 他
			見直し額	△ 647 千 円	

平成 26 年 度 事 務 事 業 カ ル テ

				所 属	健康福祉	部 (庁)	長寿福祉	課 (室)	在宅ケア推進グループ			
事 業 名	地域医療推進事業費	含まれる事業数	2	事 業 区 分	<input type="checkbox"/> 国 庫	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算	事 業 始 始 年 度	H2 年度	事業終了 予定年度	一 年 度	事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務
福井新々元気宣言における位置付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 →ビジョン [元気な社会]]				<input type="checkbox"/> 県 単	<input checked="" type="checkbox"/> 補助金		経過年数				25 年
	<input type="checkbox"/> 無 政 策 [すぐれた医療と支えあいの福祉]]				<input checked="" type="checkbox"/> その他	<input type="checkbox"/> その他						

[事業目的]
 在宅医療のニーズに応えるため、専門的な医療を提供する病院と地域のかかりつけ医の役割分担・医療連携を推進するとともに、在宅医療のニーズに応えるため、在宅医療体制を整備していく。介護支援専門員の基礎資格は福祉系、医療系に分かれるが、福祉系介護支援専門員は、医療関係者との連携に不安を感じている割合が高く、また、医療的視点からのケアプラン作成が不十分であるという課題があるため、医療に関する研修を実施することにより、ケアマネジメントの質の向上を図る。

[事業内容]
 ①在宅医療体制整備事業
 在宅医療推進のためのプライマリ・ケア研修、在宅歯科医療推進のための歯科衛生士研修、訪問指導管理推進のための薬局薬剤師および栄養士向け研修、介護支援専門員向けの医療に関する研修を実施
 ②在宅医療・介護連携推進事業
 市町単位でコーディネーターを配置して取り組む在宅ケア体制整備、坂井地区在宅ケア体制モデルのレベルアップを支援
 ③在宅医療人材育成・実践支援事業
 在宅療養者に訪問診療ができる医師・歯科医師を育成し、在宅医療体制整備を支援

(単位：千円)

区 分		22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類								
当初予算額の推移		12,477	12,625	9,778	8,970	48,416	102.5%										
2月現計予算額の推移		12,477	7,825	8,911	15,022	21,664	22.3%										
決算額の推移		7,975	7,192	7,021	10,703		13.4%										
事業効果 の推移	活動 指標	在宅コーディネート事業モデル地区数	6	7	7	7	4.2%		II								
	指標	在宅ケア体制整備実施市町数				3	17	466.7%	I								
	成果 指標	在宅コーディネート事業参加機関数	154	166	166	166		2.6%	II								
	指標	在宅ケア(訪問看護)利用者数			3,961	4,175	4,426	5.7%	I								
計画の達成状況		[目標名]	在宅ケア(訪問看護)利用者数			H26年度整備水準[4,426]	/	整備目標	H29 年度 [4,753]	=	[93.1%]

区 分		平成26年度予算額	事業開始後の見直し状況	特 記 事 項
予 算 額 (単位：千円)		21,664	H24年度 在宅医療支援病院モデル事業終了 H25年度 在宅医療・介護連携推進事業を実施 H26年度 在宅医療体制整備事業に医療ケアマネジメント研修事業を統合 在宅医療・介護連携推進事業に在宅医療推進啓発事業、在宅情報共有モデル構築検証事業を統合	
財源内訳	国 庫			
	その他特定財源	21,664		
	一 般 財 源			

[事業の評価]

所属の 方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 登録医療機関の協力のもと、モデル事業を実施した地区においては、緊急時も安心して医療を受けられる在宅医療体制の構築が進んでいる。特に、モデル事業を実施している坂井地区では、急変時に対応する副主治医や地区病院の設定、ITを活用した情報共有システムの運用など、全国的にも先進的な在宅医療体制が構築されている。	事業評価 専門部会 意見	<input type="checkbox"/> 拡 充	<input checked="" type="checkbox"/> 縮 減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] これまでに構築してきた、かかりつけ医を基点とする医療連携体制や坂井地区モデル事業の成果を活かしながら、市町単位での在宅ケア体制整備を進めていく。H26年度は在宅医療・介護連携推進事業を拡充し、坂井地区の在宅ケア体制のレベルアップと、坂井地区の成果を活かした全市町での体制整備を進めた。今後は更に、在宅医療に新たに取り組む医師・歯科医師の育成等をを図る。		<input type="checkbox"/> 継 続	<input type="checkbox"/> 休 止	<input type="checkbox"/> 完 了
			<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> そ の 他
			見 直 し 額	△ 1,985	千 円